

●▲■  
**The Universe**  
 超三段階論

2015.5.10  
 千々松 健

黄金比  $\phi$   
 神聖比例

本質 ▲ 論理 1次元 Logos\*  
 実体 ■ 原因 2次元  
 現象 ● 結果 3次元

【三位一体】  
 【カタカムナ】

『万物は1である  
 1から万物が生まれる』

『色即是空  
 空即是色』

直観

父空  
 1ナ

帰納

演繹

子色  
 万物

カタ

聖霊  
 フトマニ  
 レゲイン  
 (ロゴスの動詞形)  
 カム

陰陽太極図  
 トーラス体: 3D

『色不異空  
 空不異色』

フィボナッチ数列<sup>2</sup>  
 $FM_n \equiv FLKMchain(mod 9)$

\*ギリシャ語のロゴス(論理)の語源は「三つの数の関係ないしは比」を意味するということから、それは「 $\phi : 1 : \Phi$ 」Golden ratioに違いない。  
 レゲインはロゴスの動詞形で、本来は、自他を集約しながら下に、そして前に置くことを意味するとハイデッカーは推測し、「まずそれは『置くこと』であり、現前するものを集約し、保存し、管理し、支配する」と説明している。  
 要するに、レゲインにはフィボナッチ数列のアルゴリズムである「二つを足して次の間に置く」(フトマニ)という意味もあると考えて良い。  
 【黄金比 $\phi$ は「1」のみで表される究極の自己相似系である】すなわち黄金比 $\phi$ は1の連分数、1の連平方根で表わすことが出来る。